

2018年度第1回（第26回） プロセス化学東四国フォーラムセミナー

1. 「プロセス化学に役立つ環境の知識」
安芸晋治 先生（大塚製薬（株））
2. 「イソプロパノールを有機ハイドライド（有機水素
キャリア）として利用する不均一系触媒の自己活性化
法の開発と新規有機合成反応への応用」
佐治木弘尚 先生（岐阜薬科大学）

日時：2018年6月16日（土）14時～16時15分

場所：徳島大学薬学部（蔵本キャンパス）第一講義室

「日本プロセス化学会東四国フォーラム」第26回（本年度第1回）セミナーを開催いたします。多くの大学院生、学部学生、教職員 ならびに企業の研究者のご来聴を歓迎します。講演会の後、講師の先生とフォーラム幹事を交えた懇親会（16時30分～18時：多目的室、一般1000円、学生500円）を行ないます。奮ってご参加下さい。

連絡先：角田鉄人（幹事：徳島文理大学教授）E-Mail: tsunoda@ph.bunri-u.ac.jp

代表幹事：宍戸宏造（徳島大学名誉教授）

幹事：安芸晋治（大塚製薬）、石川文博（伏見製薬所）、小池晴夫（徳島文理大学）、
笹岡三千雄（ラベニール 3000）、外輪健一郎（徳島大学）、角田鉄人（徳島文理大学）、
難波康祐（徳島大学）、増井義之（シオノギファーマケミカル）、南川典昭（徳島大学）、
三好徳和（徳島大学）